

台湾烏龍茶類－鉄観音茶を中心に

畠中昌教（久留米大学）

余麗薇（久留米大学・院）

本発表は台湾烏龍茶類に属する鉄観音茶の特徴を明らかにすることを目的とした調査の途中経過を報告するものである。

研究方法としては、鉄観音茶に関する文献収集に加えて、2019年8月に台北市南部文山区猫空地区において生産される鉄観音茶に関する現地調査を行った。現地調査においては、鉄観音茶の研究施設、製茶業者、茶館における観察、聞き取り調査、資料収集を行い、その結果を整理した。

一般に鉄観音茶の味は芳醇で濃厚な味であるが、後味は甘くて飲みやすいという特徴があるといわれる。しかし猫空地区で生産される木柵鉄観音は、強い揉捻と反復焙煎という製法が特徴的であり、この独特の製法によって香ばしい焙煎香と柑橘類のような香りが生じる。

現地調査の結果、猫空地区は鉄観音の生産地であると共に観光地化も進んでいることが分かったが、この部分の分析は今後の課題としたい。